

主管部局 施策の目的 総合計画の着実な推進を図るため、社会経済情勢の変化や情勢の変化や市民ニーズなどをとらえた持続的な市政経営を行う

財政運営 主管課：財政調整課

市税等納付コールセンター事業	現年度課税の滞納整理を強化し徴収率の向上及び累積滞納を防止し、安定した財源確保を図るため、現年度課税分に特化し電話や文書等による催告業務を民間委託により行います。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
税制課	4,617		4,519		1,276	4,576	0	4,576
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
電話催告件数(件)	6,400	7,746	-	催告後2か月以内に納付された件数(件)※		3,877	-	-
文書催告件数(件)	3,073	4,398	-	現年度課税の徴収率(%) (参考値)※		99.49	-	-
令和4年度の実績と評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
<p>・取組</p> <p>積極的に口座振替を勧奨し、反復的な滞納発生を防止しました。</p>				<p>・現状</p> <p>人口増加に伴い、徴収率が前年度並みであるにも関わらず、滞納者数が増加しています。</p>				
<p>・評価</p> <p>口座の残高管理を怠って滞納になる方も一定数いるため、市税の納付管理に対する啓発もあわせて行う必要があります。</p>				<p>・課題</p> <p>令和6年度に入札が予定されていることから、業務内容及び仕様をブラッシュアップし、より効果的な業者を選定する必要があります。</p>				
<p>・課題に対する改善点</p> <p>単なる払い忘れと思われる方が反復的に催告対象者として現れるため、案件数が横ばい状態になっています。</p>				<p>・取組</p> <p>コールセンター業務を導入し、かつ先進的な取り組みを行っている市町村に対して聴取や視察を行い、有用なものについては次回の仕様に盛り込みます。</p>				

資産活用 主管課：財産活用課

ファシリティマネジメント推進事業	各種FM施策を実施することで、市全体の資産の質を向上させ、最適化を図るとともに、施設の改修等営繕に関する設計・監督を行い、長寿命化を図ります。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
財産活用課	1,047		838		29,463	672	672	0
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
ファシリティマネジメント施策の実施件数(件)	33	30	30	ファシリティマネジメント施策による歳入(千円)		8,897	10,237	7,156
改修等営繕に係る設計・監督実施件数(件)	25	25	30					
令和4年度の実績と評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
<p>・取組</p> <p>公共施設等総合管理計画を改定しました。営繕業務を実施しました。</p>				<p>・現状</p> <p>各種FM施策を実施することにより、市の資産を十分に活用できています。施設の改修設計・監理を行うことで長寿命化が図られています。現在、取り組んでいるFM事業を継続的に推進します。</p>				
<p>・評価</p> <p>前年度に実施したFM施策については、予定どおり遂行できました。</p>				<p>・課題</p> <p>学校施設と市営住宅を除く公共施設の個別施設計画における総合評価ランクは作成から4年が経過していることから見直しの必要があります。</p>				
<p>・課題に対する改善点</p> <p>学校施設と市営住宅を除く公共施設の個別施設計画における総合評価ランクは、作成から4年が経過していることから見直しの必要があります。</p>				<p>・取組</p> <p>各施設所管課における個別施設計画の見直しに必要なマニュアル作りを行います。営繕業務を行います。</p>				

資産活用								主管課：財産活用課								
本庁舎施設管理計画事業		本庁舎が老朽化していることから、長寿命化を図るものです。また、劣化が著しい設備等を改修し、災害時の活動拠点となる本庁舎を良好な状態に保ちます。														
担当課		R4当初予算			R4決算見込			R4職員給与費(目安)		R5当初予算		R5特定財源		R5一般財源		
財産活用課		8,160			7,788			17,534		42,431		0		42,431		
主な活動指標		R3実績		R4実績		R5目標(予定)		主な成果指標			R3実績		R4実績		R5目標	
改修にかかる費用(千円)		51,832		7,788		42,431		改修等必要箇所数(箇所)			3		2		2	
令和4年度の取組みと評価・改善点								令和5年度の現状・課題・取組み								
・取組		火災発生時に正常に機能していなければならない庁舎の自動火災報知設備の更新工事設計と、市役所出入口付近店舗解体工事、本解体工事に伴い設置する転落防止柵設置工事を行いました。														
・評価		市役所出入口付近解体工事及び転落防止柵設置工事においては、周囲への安全対策を講じながら計画的に行うことが出来ました。														
・課題に対する改善点		庁舎改修については、引き続き計画的に実施していきます。														
		<p>・現状</p> 自動火災報知機は庁舎建設以来交換していません。建物解体工事と転落防止柵設置工事を行った後、解体後の法面がむき出しになっています														
		<p>・課題</p> 自動火災報知機は交換部品等もなくなる可能性があります。市役所の玄関口であることを考慮し、擁壁を設置する必要があります。														
		<p>・取組</p> 令和4年度に施工した市役所付近の建物解体工事と転落防止柵設置工事解体後の法面に擁壁を設置するための設計業務委託のほか本庁舎自動火災報知機設備の更新工事を行います。														
資産活用								主管課：財産活用課								
通訳タブレット導入事業		南流山出張所及び江戸川台駅前出張所に外国語及び手話(日本語)通訳タブレットを配備し、インターネットを通して通訳士と会話形式または手話形式で通訳を行うことで、円滑かつ快適な窓口サービスを提供します。														
担当課		R4当初予算			R4決算見込			R4職員給与費(目安)		R5当初予算		R5特定財源		R5一般財源		
市民課		1,006			344			211		317		0		317		
主な活動指標		R3実績		R4実績		R5目標(予定)		主な成果指標			R3実績		R4実績		R5目標	
来庁した外国人等の人数(人)		273		461		469		通訳タブレットを使用した外国人等の人数(人)			82		189		192	
令和4年度の取組みと評価・改善点								令和5年度の現状・課題・取組み								
・取組		日本語が困難な外国人が意思疎通を行いやすい窓口環境を提供しました。														
・評価		令和4年度の利用において、台数が足りないという状況はありませんでした。														
・課題に対する改善点		利用状況を注視し、設置台数や設置場所の見直しについて随時検討する必要があります。														
		<p>・現状</p> 引き続き当事業を継続し、日本語が困難な外国人や聴覚障害者が意思疎通を行いやすい窓口環境を提供していきます。														
		<p>・課題</p> 設置台数や設置場所の見直しについて随時検討する必要があります。														
		<p>・取組</p> 引き続き利用者のニーズを確認し、設置台数や設置場所の見直しについて随時検討してまいります。														
資産活用								主管課：財産活用課								
南流山出張所拡張整備事業		南流山出張所を既存の南流山センター事務室の位置まで拡張し、併せて備品を購入し、事務室の整備を図るもの。														
担当課		R4当初予算			R4決算見込			R4職員給与費(目安)		R5当初予算		R5特定財源		R5一般財源		
市民課		837			792			211		0		0		0		
主な活動指標		R3実績		R4実績		R5目標(予定)		主な成果指標			R3実績		R4実績		R5目標	
南流山出張所来場者数(人)		25,932		25,283		25,748		住民異動取扱件数(件)			2,503		2,999		3,054	
令和4年度の取組みと評価・改善点								令和5年度の現状・課題・取組み								
・取組		図書館の移転後の配置換えにより事務室を拡張し、市民にも利用しやすい出張所になりました。														
・評価		事務室内のOA機器の配置を見直し、出張所利用者の申請エリアやマイナンバーカードの交付スペースを確保し、市民の安心で快適な利用に応えました。														
・課題に対する改善点		事務室の狭隘化が解消されました。														
		<p>・現状</p> 令和4年度で事業は終了しました														
		<p>・課題</p> 令和4年度で事業は終了しました														
		<p>・取組</p> 令和4年度で事業は終了しました														

組織・人材		主管課：人材育成課						
職員研修事業	職員一人ひとりの資質の向上や、専門知識の習得を図るため、担当部門や勤続年数に応じた研修を実施します。また、組織外からの知識や情報を組織内に吸収し、組織としての創造性を高める効果的な方策として、政策自主研修を行う職員に研修助成し、意欲のある職員を育成します。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
人材育成課	22,687		18,084		5,302	22,362	409	21,953
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
職員数(毎年4月1日現在)(人)	1,117	1,163	1,183	職員自主研修助成者数(人)		23	21	30
集合研修実施件数(件)	26	27	26	派遣研修派遣職員数(人)		54	64	84
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
・取組 職員の能力水準を総合的に上げ、市民サービスの更なる向上を図るため、研修計画に基づく研修を実施しました。令和4年度の新たな研修として、主体的な能力の向上について学ぶ「職場実践力向上研修」を実施するとともに、市政経営における官民連携の必要性と職員の持つべき視点を学ぶための講演会を実施しました。				・現状 引き続き、職員の能力水準を総合的に上げ、市民サービスの更なる向上を図るため、人材育成基本方針に従い、職員研修事業を進めます。				
・評価 新型コロナウイルス感染対策を図りながら、人材育成基本方針に基づく研修を実施できたものと評価します。				・課題 集合研修を一括して委託することで、全体的なブラッシュアップは図られていますが、個々の研修については改善の余地があります。				
・課題に対する改善点 職場での実践力を向上させるための研修について、より効果的な時期に適切な研修が受けられるようにしました。				・取組 事前の準備及び事後の確認を適切に行い、より効果的な研修となるよう実施していくとともに、研修後のアンケートの内容を生かし、研修内容の充実に努めていきます。				

組織・人材		主管課：人材育成課						
政策法務推進事業	政策法務推進計画に従い、政策法務研修計画に基づく研修の実施等の人材の育成、政策法務主任の設置等の組織の充実、法令・判例の解説等の入手を容易にする環境の整備、行政リーガル・ドック事業等の予防法務の実施により、政策法務を推進します。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
総務課	4,149		3,562		8,935	3,904	0	3,904
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
研修受講者数(人)	138	118	140	自治体法務検定シルバークラス以上取得者累計数(人)		151	170	191
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
・取組 前年度実施の研修に加え、新型コロナウイルスの影響により中止していたグループワークを行う研修を、感染症予防対策を講じたうえで実施しました。また、行政リーガル・ドック事業についても実施しました。				・現状 引き続き政策法務研修計画に基づき各研修を実施します。また、行政リーガル・ドック事業を実施し、予防法務を推進します。				
・評価 行政リーガル・ドック事業において、好評価である事項が増加し、全庁的に政策法務能力が向上していると評価します。				・課題 効果的な研修を実施するとともに、研修の出席率の向上等を図り、全職員の政策法務能力の向上を目指します。				
・課題に対する改善点 グループワークを実施したことにより、職員間での意見交換により、職員の知識の定着が図られました。				・取組 知識の定着状況等、研修の効果を確認しながら、より効果的な研修となるよう創意工夫して実施して参ります。				

行政経営		主管課：市民生活課						
広聴活動事業	書簡や電子メールにより市民の意見等を幅広く収集するほか、定期的にタウンミーティングを開催して市民の声を直接伺います。頂戴した意見等については所管課と連携して対応を行い市政へと反映させます。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
秘書広報課	14,132		13,404		11,262	14,677	0	14,677
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
タウンミーティング開催回数(回)	10	11	9	市に意見を言える機会に満足している市民の割合(%)		83.30	82.60	82.00
				住民の声が市政に反映されていると感じる市民の割合(%)		83.30	80.70	85.00
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
・取組 集合型のタウンミーティングについては、感染症拡大の先行きを注視しながら、判断をする必要があります。開催する場合は、市民が安心して参加できるように、感染拡大防止のための最大限の対応を行います。また、併せてオンライン会議ツールを活用した意見交換についても、準備を進めました。				・現状 オンライン型や無作為抽出型のタウンミーティングなども実施し、多種多様な市民からの意見を市幹部職員と対話する機会を設けています。				
・評価 新型コロナウイルス感染症拡大に配慮し、集合型タウンミーティングとは別に、オンラインタウンミーティングを開催しました。また、無作為抽出型タウンミーティングを開催し、集合型とは違う層の方々のご意見を伺うことができました。				・課題 集合型タウンミーティングは、例年公民館で実施しているところですが、市の新たな施設を会場とすることで、市の取組みをアピールすることに加え、参加者が飽きを感じないものとしていく必要があります。				
・課題に対する改善点 今後も広く市民の意見等を聴取していく多様な方法を検討していく必要があります。				・取組 今年度は、新設の学校施設を会場として実施します。				

行政経営								
見やすく分かりやすいホームページ運営事業	市の公式ホームページについて、CMS（コンテンツマネジメントシステム）を利用した管理・運営を行い、「見やすく」「探しやすい」情報提供を行うことで、流山市民はもとより市外の方や企業の方にも流山市の魅力や各種情報をタイムリーに発信します。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
秘書広報課	5,646		5,393		6,382	4,582	2,000	2,582
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
				市ホームページの月平均ページビュー数(回)		1,319,437	1,063,012	1,000,000
				ページ内アンケートで、ページ内容に「問題ない」と答えた人の割合(%)		59.76	36.48	50.00
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
・取組 目的ページに到達しやすくするため、リニューアルアドバイザー会議の意見を参考にリニューアルを進めました。				・現状 ページ内アンケートで16パーセントの方が、ページ内容について「要点が伝わらない」と回答しました。				
・評価 リニューアルを行い、利用者が情報を探しやすく、かつ市の魅力が伝わるデザインに変更できました。				・課題 市ホームページに訪れた方が、必要な情報を適切に取得できるようにする必要があります。				
・課題に対する改善点 より使いやすいサイト構成・ページ内容になるよう努めます。また、リンク切れが生じないように定期的に確認する必要があります。				・取組 職員研修を行い、各課で作るページの内容をより分かりやすいものにします。また、目的ページに到達しやすくするため、不要ページの削除やサイト構成について、適宜見直しを行います。				

行政経営								
広報発行事業	広報ながれやま(月3回。年間37回のうち4回は特集号、年1回の号外特集号)をよりタイムリーな紙面構成で発行し配布(新聞折り込みや宅配など)します。また、市ホームページや携帯電話のメール、スマートフォンのアプリなどを活用した情報サイト、各メディアへのパブリシティ(マスメディアへの情報提供)などを通じて市政情報を広く発信します。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
秘書広報課	46,380		38,039		19,146	46,235	0	46,235
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
				「マチイロ」の登録件数(件)		7,299	10,574	11,500
				広報ながれやまの内容や情報量に満足している人の割合(%)		84.00	83.20	85.00
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
・取組 マチイロやポストインの登録を呼びかけるチラシを転入者に配布したり、市LINE公式アカウントを活用したりして、広報紙を広く周知しました。				・現状 マチイロや市LINE公式アカウント公式の登録件数が順調に増加しています。				
・評価 マチイロや市LINE公式アカウントの登録件数が順調に増え、電子媒体による広報紙閲覧を促進することができました。				・課題 30歳代、40歳代以外のマチイロ登録件数が少ない状況です。				
・課題に対する改善点 マチイロや市LINE公式アカウントを広く周知する必要があります。				・取組 引き続き、マチイロや市LINE公式アカウントを多世代に向けて呼びかけるチラシの配布や広報掲載を行います。				

行政経営								
T×沿線整備地区の字の区域の名称変更事業	つくばエクスプレス沿線整備地区で進められている土地区画整理事業の換地処分に合わせ、当該地区の字の区域及び名称の変更を行います。木地区については、換地処分が令和5年度に行われるため、住所変更通知書の作成等の業務を令和4年度・5年度に継続して実施します。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
総務課	3,492		3,477		7,491	13,445	0	13,445
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
字変更業務の進捗状況(%)	100	19	100					
住所変更証明書発行件数(T×沿線整備地区)(件)	281	266	-					
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
・取組 木地区の字の区域及び名称の変更を令和5年9月に行うため、住所変更手続きの手引きの作成等の業務を実施しました。				・現状 木地区の土地区画整理事業について、令和5年9月に換地処分が行われる予定のため、これに合わせて字の区域及び名称の変更を行います。				
・評価 令和5年9月の換地処分に向けて、関係機関との打合せを進めました。また、専門業者と業務委託を締結し、変更関係業務をスケジュールどおり進めました。				・課題 木地区の土地区画整理事業の換地処分に合わせて行うため、関係機関との連絡調整を綿密に行います。また、住民の皆様には、適切な時期にお知らせをするとともに、問合せに対しては丁寧な説明を行います。				
・課題に対する改善点 関係機関との連絡調整をさらに綿密に行い、変更関係業務を適切に進めていきます。				・取組 木地区の字の区域及び名称の変更を令和5年9月に行う予定のため、住所変更通知書の作成等の業務を継続して実施します。				

行政経営								
市民向け電子化事業		市民の方が自宅のパソコン等から行政手続きや情報取得ができる環境を整備します。また、令和4年度からLINEを活用して利用者の希望する情報を提供するセグメント配信や自動会話プログラム「チャットボット」などのサービスを提供しています。						
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
情報政策・改革改善課	8,231		23,386		20,427	10,159	1	10,158
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
電子申請手続き数(件)	-	181	200	電子申請利用件数(件)		-	21,299	23,300
LINEによるセグメント配信件数(件)	-	430	740	LINE登録者数(人)		-	14,141	19,000
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
・取組 電子申請を利用できる手続きを拡充し、市民の皆さんの利便性の向上を図りました。また、流山市LINE公式アカウントサービスを令和4年9月1日から開始しました。				・現状 市民の方が自宅のパソコン等から行政手続きできる環境整備を順次進めています。押印見直しにより手続時に押印や署名を廃止できる様式を拡大し、オンラインによる手続が可能となる体制を整えています。				
・評価 流山市LINE公式アカウントサービスでは、令和5年4月1日現在でのお友達登録者数が14,199件となりました。市民の皆様には、生活に役立つお知らせや欲しい情報を受け取ることができる「セグメント情報配信」、AI機能を活用して質問内容に応じて24時間自動応答する「AIチャットボット」をご利用いただいております。				・課題 オンラインで申請できる手続きの一層の拡充が求められています。				
・課題に対する改善点 オンラインで手続きが行える「びったりサービス」を14手続から27手続に、「電子申請」可能な手続を14手続から15手続に拡大しました。				・取組 流山市LINE公式アカウントサービスの活用を促進し、市民の皆様利便性を向上するとともに、オンラインで手続きが行える「びったりサービス」や「電子申請」の対象手続を拡大します。				

行政経営								
全庁LAN整備事業		職員利用のパソコン・プリンタ・通信機器、ファイルサーバ・グループウェア・統合型GIS等の各システム、ネットワーク環境の整備及び情報セキュリティ対策を実施します。						
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
情報政策・改革改善課	267,647		261,551		17,231	277,872	14,856	263,016
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
全庁LANパソコン整備台数(台)	1,127	1,224	1,274	配備に対する全庁LANパソコン不足台数(台)		-	-	-
自治体セキュリティクラウドマルウェア等検知件数(件)	19,801	43,636	50,636	ウイルス感染件数(件)		-	-	-
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
・取組 自治体DX推進計画に基づく情報システムの標準化等については、検討部会を開催し、関係各課で対応準備を進めました。また、老朽化している庁内パソコンについては、350台を更新しました。インターネット環境については、接続設定を見直すとともに回線速度を増強しました。前年度に情報セキュリティ外部監査で指摘された事項について、見直しを行いました。				・現状 国の自治体DX推進計画に基づく情報システムの標準化などへの対応が求められています。庁内パソコンについては、老朽化しているものがあります。また、Emotet等のウイルスメールの検知件数が増加しています。				
・評価 自治体DX推進計画については、情報システムの標準化等について、関係各課で令和7年度未までの移行に向けて取組を進めています。また、業務で使用する庁内パソコンについては、不足なく配置することができました。情報セキュリティについては、ウイルス感染や大きなトラブル等が発生することなく稼働させることができました。				・課題 情報システムの標準化については、円滑な移行に向け、プロジェクト管理やスケジュール管理及びコスト管理が課題となっています。庁内パソコンについては、OSやOfficeのサポート期限を考慮したリプレースが必要です。また、ウイルスメールの検知数が増加していることから、引き続き訓練や研修等の情報セキュリティ対策が必要です。				
・課題に対する改善点 自治体DX推進計画に基づく情報システムの標準化などに対応するため、情報収集に努め、的確に対応していきます。庁内パソコンについては、老朽化しているものが多いため、計画的に更新を行っていきます。インターネット環境については、セキュリティを確保しつつ、事務効率の向上に努めます。				・取組 自治体DX推進計画に基づく情報システムの標準化については、機能の選定や業務フローの見直しを検討し、令和7年度未までの移行に向けて準備をしていきます。また、老朽化している庁内パソコンについては、350台を更新します。情報セキュリティを適正に維持していくため、外部機関によるセキュリティ監査を実施します。				

行政経営								
インターネット議会中継システム事業		流山市議会のホームページ上で本会議の映像を公開し、市民などに対して情報の共有化を図ります。併せて、手話同時通訳中継を行い、より分かりやすく市民に開かれた市議会を目指します。						
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
議会事務局	6,434		6,002		6,382	6,483	0	6,483
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
インターネット配信回数(回)	25	24	25	インターネット配信閲覧者延人数 ライブ中継(人)		39,151	26,388	27,000
				インターネット配信閲覧者延人数 録画中継(人)		3,704	3,344	3,400
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
・取組 安定したインターネット中継を実施し、引き続き、手話同時通訳の同時中継を行いました。インターネット配信閲覧を積極的に選択いただけるよう周知に努めました。				・現状 本会議の様子をインターネット中継し、広く市民の皆様には議会の様子を伝えていきます。本会議の手話同時通訳をインターネットで同時中継することで、より多くの方々に議会の様子をお伝えします。				
・評価 導入から3年目となった手話同時通訳も大変好評をいただいております。評価すべき取り組みと考えます。インターネット配信のライブ中継及び録画中継の閲覧者が昨年度と比較して減少していますが、改選や大きな案件がなかったことが関係しているものと分析しています。				・課題 インターネット配信のライブ中継及び録画中継の閲覧者数が前年度より減少していることから、PRに一層力を入れていく必要があります。				
・課題に対する改善点 インターネット配信のライブ中継閲覧者数が増加したのにも関わらず、録画中継閲覧者が前年度より減少したことについては、周知が行き届いていないことも要因の1つと考えます。				・取組 引き続き安定したインターネット中継を実施し、手話同時通訳の同時中継を継続します。より多くの方にインターネット配信閲覧を積極的に選択いただけるよう、さらなる周知に努めます。				

行政経営								
議会ICT推進事業		流山市議会ICT推進基本計画に基づき、市議会ホームページの充実とセキュリティの向上を図り、オープンデータの活用を継続することによって、より一層市民に開かれた市議会を目指します。						
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
議会事務局	10,288		10,448		5,106	3,060	0	3,060
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
Facebookコラム掲載数(回)	12	12	12	流山市議会ICT推進基本計画に基づく実施計画事業数に対する実施事業割合(%)		96	84	99
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
・取組 市議会ホームページについては、今年度も暗号化の更新手続きを適切に行いました。また、安定した委員会運営のため、委員会室の無線マイクシステムの更新を行いました。市議会データ活用の推進のため、オープンデータの掲載を引き続き行いました。				・現状 独自ドメインを取得していることから、市議会の情報発信を議会独自に迅速に行っています。また、暗号化の更新手続きを行い、セキュリティ確保に努めています。さらに、市議会データの活用を図るため、オープンデータの掲載を行っています。				
・評価 市議会ホームページについて、適切なセキュリティ対策を講じながら市議会に関する情報を積極的に発信することができました。				・課題 議会を身近に感じてもらうため、SNSの市議会公式アカウントの有効的な活用方法について研究・検討する必要があります。				
・課題に対する改善点 無線マイクシステムを更新したことで、マイクの音量と音質の安定が図られ、円滑な委員会運営を行うことが可能となりました。				・取組 議会のICT化とペーパーレス化を推進するため、議員に情報端末機器を配付し活用を推進します。				

行政経営								
おくやみ相談窓口運営事業		御家族が亡くなられたときの手続きをワンストップで行えるよう、市役所本庁舎1階ロビーにおくやみ相談窓口を設置します。						
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
市民課	4,639		4,001		10,604	5,077	0	5,077
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
おくやみ相談窓口の利用者数(人)	-	436	972	おくやみ相談窓口利用者の満足度(%)		-	93	93
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
・取組 相談窓口開設後、御利用者の方のご意見や、各課からの要望を取りまとめ、業務フロー等の改善を図りました。				・現状 御利用者の方のご意見や、各課からの要望を取りまとめ、業務フロー等のさらなる改善を図っています。				
・評価 窓口利用者のアンケートでは、満足、やや満足とお答えいただいた方の割合は93パーセントとなっています。各課からの要望に柔軟に対応しています。				・課題 多岐に渡る業務を取りまとめ、ご遺族に寄り添ったサービス提供ができるようにするため、職員のさらなるスキルアップが課題です。				
・課題に対する改善点 アンケートの御利用者の方のご意見をとりまとめ、ヒアリング、案内スキルの向上を図りました。				・取組 アンケートのご意見を参考に、案内の仕方等改善をしていきます。				

行政経営								
キャッシュレス決済導入事業		市民課、出張所の窓口でキャッシュレス決済を導入し、窓口利用者の支払方法の選択肢を増やし、利便性の向上を図ります。						
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
市民課	0		0		0	4,042	0	4,042
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
キャッシュレス決済の利用件数(件)	-	-	5,000	キャッシュレスサービスアンケート満足度(5段階評価)		-	-	3
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
・取組 令和4年度は事業の実施がありませんでした。				・現状 プロポーザルにより業者を選定し、令和5年度10月から運用開始予定です。				
・評価 令和4年度は事業の実施がありませんでした。				・課題 市民への周知、職員教育が課題です。				
・課題に対する改善点 令和4年度は事業の実施がありませんでした。				・取組 プロポーザルによる業者選定後、令和5年度10月からの運用開始に向け、職員研修を行います。				

マーケティング		主管課：マーケティング課							
流山市ブランド確立と住民誘致の推進事業		「住み続ける価値の高いまち」としての流山市の都市ブランド確立を推進します。市の知名度とイメージの向上を図るための情報発信とイベントを行い、住民誘致の促進と市民満足度を高める活動を行います。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源	
マーケティング課	14,317		13,518		25,528	12,867	3,300	9,567	
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標			R3実績	R4実績	R5目標
イベント開催回数(回)	1	4	4	常住人口(1/1現在)(人)			205,210	209,099	213,210
				イベント来場者数(人)			10,600	84,300	90,000
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み					
・取組 流山市ブランディングサイトを起点とし、流山市の3つの資源「都心から一番近い森のまち」「母になるなら、流山市。」「市民の知恵と力が活きるまち」を活用した話題性のあるWEB広告等のPRを実施しました。また、流山市の現時点でのブランド認知度を把握するため、首都圏の市外の方を対象としたブランド認知度調査を実施しました。				・現状 ブランド認知度調査では、メディアや身の回りの方からの情報により認知度が上がっていることがうかがえたため、引き続き流山市ブランディングサイトを起点とした、WEB広告等のPRを実施します。					
・評価 流山市ブランディングサイトを起点としたPRを実施し、新規閲覧者が24,000アクセスを超え、目標を達成することが出来ました。また、ブランド認知度調査により、「好意」が令和元年度に比べ向上していること、流山ブランディングサイトが、特に20代後半の方たちのイメージ向上につながっていることがわかりました。				・課題 押しの強すぎるプッシュ型広告展開は共感性を求める市ブランディングにとって必ずしも有効とは言えないため、市内外への市ブランド情報拡散方法を検討する必要があります。また、市のブランド基盤の向上とともに、市への転入・定住に対する意識や街への愛着などの「心理的価値」へアプローチしていく必要があります。					
・課題に対する改善点 今回は目標値達成を優先事項と据えた運用方針としたので、広告の改廃などは行いませんでしたが、広告素材の更新を検討します。				・取組 流山市ブランディングプランに基づき、流山市ブランディングサイト「ながれやまStyle」への誘引を中心とした、市ブランディング業務を推進します。また、ブランド資源の発掘やブランドを体験するタッチポイントの創出などを検討していき、相乗効果を上げながら流山市ブランドを構築していきます。					

マーケティング		主管課：マーケティング課							
流山市ふるさと納税事業		流山市に対する寄附者の思いに対して、魅力ある特産品等を贈呈し、寄附額の増加を図ります。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源	
マーケティング課	0		0		6,382	40,488	0	40,488	
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標			R3実績	R4実績	R5目標
返礼品数(品)	92	117	150	寄付件数(件)			1,294	1,118	33,364
返礼品事業者数(事業者)	13	15	20	寄付額(千円)※個人からの全ての寄附金。令和4年度は未確定。			38,942	34,993	90,000
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み					
・取組 ふるさと納税の役割である「地域資源を活用し、地域経済の活性化を図る」ため、総務省の地域産品基準を満たす市内事業者が取り扱う商品を返礼品として取扱います。				・現状 現状分散しているふるさと納税業務を一課にまとめ、かつ民間事業者へ業務を委託することで、ふるさと納税業務の効率化・促進を図り、市内産業の活性化、及び寄付額の増加を見込んでいます。					
・評価 市内産業の活性化、及び寄附額の増加に寄与しました。				・課題 返礼品を提供していただける事業者等及び返礼品の種類を増加させ、ふるさと納税事業を拡大する必要があります。また、ふるさと納税のポータルサイトをひとつに依存していることから、他サイトの導入を進めるなどにより、流山市の返礼品との接触機会を増やすことが必要です。					
・課題に対する改善点 ふるさと納税業務の効率化・促進を図るため、商品開発を含めたふるさと納税事務を一括して執り行う必要があります。				・取組 本市の魅力と返礼品を合わせてPRするほか、返礼品を提供していただける事業者・返礼品の新規開拓や情報発信など、マーケティングの視点を用いながら事業を推進していきます。また、返礼品として品物だけに限らず、体験型の返礼品も検討していきます。					